News Release



株式会社日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

25-D-1090 2025 年 10 月 30 日

日本電気が通信事業者向けソフトウェア企業を買収一格付に直ちに影響せず

以下は、日本電気株式会社(証券コード: 6701)の「米国のテレコム/ブロードバンド事業者向けソフトウェア企業 CSG Systems International, Inc.の株式取得」についての株式会社日本格付研究所(JCR)の見解です。

■見解

- (1) 当社は 10 月 29 日、テレコム/ブロードバンド (BB) 事業者向けソフトウェア企業である米 CSG Systems International, Inc. (CSG 社) を買収すると公表した。CSG 社の取得価額は約 4,417 億円であり、当社にとって過去最大規模の買収となる。所要資金は手元資金及び借入資金を充当する方針である。クロージングは、CSG 社の株主総会における承認の取得、各種許認可承認の取得を経て、2026 年中が予定されている。
- (2) CSG 社は、米国の大手テレコム/BB 事業者を顧客として複数持つとともに、金融・ヘルスケアなど幅広い業界にソフトウェア・サービスを提供しており、比較的安定した利益とキャッシュフローを創出している。本件は、当社の子会社でテレコム事業者を主要顧客とする米 Netcracker 社とともにテレコム/BB 事業者向けソフトウェア・サービスの事業基盤強化を図ることを企図している。当社はソフトウェアを活用した SaaS型ビジネスモデルの強化を進めており、これまでの海外大型 M&A を含め、経営戦略の一貫性が認められる。
- (3) 本件の取得価額は小さくなく、CSG 社の純資産に照らすと、のれんも嵩むとみられる。ただ、当社のキャッシュフロー創出力は近時向上しており、26/3 期も 2,900 億円のフリーキャッシュフローが計画されている (本件を含まず)。また、26/3 期第 2 四半期末の親会社の所有者に帰属する持分が 2 兆円に迫り、ネットデットは少額であるなど、強固な財務基盤が構築されている。加えて、CSG 社による利益、キャッシュフローへの貢献も想定されている。これらを勘案すると、JCR は、本件が当社の格付に直ちに影響するとは考えていない。Netcracker 社とのシナジーを含め、利益、キャッシュフローへの貢献度合いに注目していく。
- (4) なお、JCR は 25 年 6 月 20 日に、当社の長期発行体格付を「A+」から「AA-」に変更したと公表している。 この格上げの判断には、当社が M&A の実行を成長戦略の軸に据えているものの、キャッシュフロー創出力 の高まりを含め、財務的な余力が一段と増したという評価も反映されている。

(担当) 本西 明久・関口 博昭

【参考】

発行体:日本電気株式会社

長期発行体格付:AA- 見通し:安定的

■留意事項

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL: 03-3544-7013 FAX: 03-3544-7026

株式会社日本格付研究所

信用格付業者 金融庁長官(格付)第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル